

<第138号>

事務局だより

平成26年10月10日発行

現在の会員数

合計 291名

(男性 193名)

(女性 98名)

□「シルバーの日」かぐじ広場・駅前広場クリーン作戦

先月号でお知らせした、10月15日(水)の「シルバーの日」クリーン作戦に、すでに申し込まれた方は、忘れずに参加しましょう。

10月6日現在の申込者数が20名です。「忙しくて行っていない」などの理由で参加出来ない方も多いと思いますが、日頃ご利用いただいているお客様への恩返しとシルバー人材センターの普及啓発を兼ねた事業のひとつであることから、一人でも多くの参加をお待ちしています。

□りんごまつり作品出品者募集

今年は11月22・23日に黒石りんごまつりが実施されます。シルバー人材センターでも会場へブースを設け「シルバーフェスタ2014」を開催します。就業の写真やみなさんの作った作品の展示と、チラシ配布等を行いシルバー人材センターの普及啓発に努めます。

《作品応募方法》

11月14日までに、作品を事務局へ持参してください。また、終了後の引き取りは11月25日以降事務局へ直接お出で下さい。なお、展示スペースに限りがあることから、全ての作品を展示できない場合もあります。よって、数や大きさについては事前に問合せくださるようお願いいたします。

□雪囲い・除雪作業者募集

今年も雪囲いと除雪作業の希望者を募集します。就業会員が少ないことで、作業に当たっている会員への負担が多いことや、依頼があっても対応できず断っていることなどから、希望職種ではないものの就業できる方は、電話で事務局へお知らせください。

除雪作業は1件あたり1時間程度なので、男女問わず就業できます。多くの希望者をお待ちしています。

□臨時職員紹介

9月26日をもって臨時職員の花田直樹さんが退職されました。新たに10月1日から、小山内知子さんと中辻 怜さんの2名が加わりました。

事務局へ寄った時は声を掛けてください。よろしくお願いいたします。

□注意事項

お客様が、会員の電話番号を調べて、会員に直接仕事の依頼をし、会員が勝手に仕事を引き受けているケースがよく見受けられます。お客様に返事をしてから事務局に日報をもらいに來るので、事務局ではそのとき初めて仕事の依頼があったことがわかります。

仕事を頂くのは大変ありがたいのですが、事務局を経ない申込みは、手続き上違法とされることから、直接電話をもらったときは、「シルバーへ連絡してください」と伝えてください。また、お客様と直接やりとりをしてトラブルに繋がる場合もありますので、十分気を付けてください。

□理事長のつぶやき～感傷に流されないように～

10月に入り、朝・夕の寒さと共に“天高く馬肥ゆる秋”となった。この季節は、スポーツ、芸術、文化、紅葉、実り、食欲、色づく等々日本にしかない独特の“秋の文化”がお目見えする季節でもある。

小生にとっては、10月になると脳裏に浮かぶのが40年前の10月14日、「我が巨人軍は永久に不滅です」の名言を残した長嶋茂雄さんがプロ野球を引退した日で、不覚にも涙を流した日でもある。

長嶋さんが活躍した昭和30～40年代は、「巨人・大鵬・卵焼き」が日本人の好きなものの代表に上げられ、戦後復興の代名詞として云われた時代である。

野球小僧として、小学校から野球に親しんできた小生にとっては、忘れられない日でもあった。その当時の野球少年は、長嶋茂雄の背番号3と王貞治の背番号1を皆が付けていた時代でもある。

長嶋さんが引退した日、当時東京に住んでいた弟から「長嶋が引退した」という電話があり、夜のTV番組を片っ端から見たことはいまでもなく、躍動感溢れる勇姿が見られなくなった寂しさと「我が巨人軍は・・・」のセリフに大泣きしたことを未だに思い出すのである。

また、涙で思い出すのが、満州で幼少期を送った元職場の先輩だった人が、隣の中国や韓国、北朝鮮では葬儀のとき、公衆の面前で泣いて見せる商売があるというのである。家族の悲しみや辛さ、痛みを見せるため、大袈裟に泣いて見せるというものらしい。

そういえば、3年前に亡くなった北朝鮮の金正日の葬儀でTVに放映された国民の泣き様は、えも言われぬ迫力で演技ではないかと思った程で、私は違和感を持ったことを思い出した。周りを海に囲まれた我々日本人は、ややもすれば慎み深いと云われるが、先輩は大陸続きの人間は、尋常と思えない程、何でもオーバーなことがよくあると云う。

深まり行く秋、芸術・文化鑑賞は心穏やかに、愛でたいものだ。そしてどんな場合も、一時の感傷に流されないようにしなくては・・・。

発行 公益社団法人黒石市シルバー人材センター

〒036-0306 青森県黒石市大字内町61番地1

TEL 0172-52-5131

緊急連絡先 080-6011-5131